

鴨川市男女共同参画推進審議会 平成29年度 第1回会議 次第

日時：平成30年3月22日（木）

午後2時00分から

場所：鴨川市役所4階400会議室

1 開 会

2 会長及び副会長の選任について

3 会長あいさつ

4 議 事

(1) 第2次鴨川市男女共同参画計画に係る各種施策の執行実績について

(2) 平成29年度男女共同参画に係る周知啓発活動の実施結果について

(3) その他

5 閉 会

[配布資料]

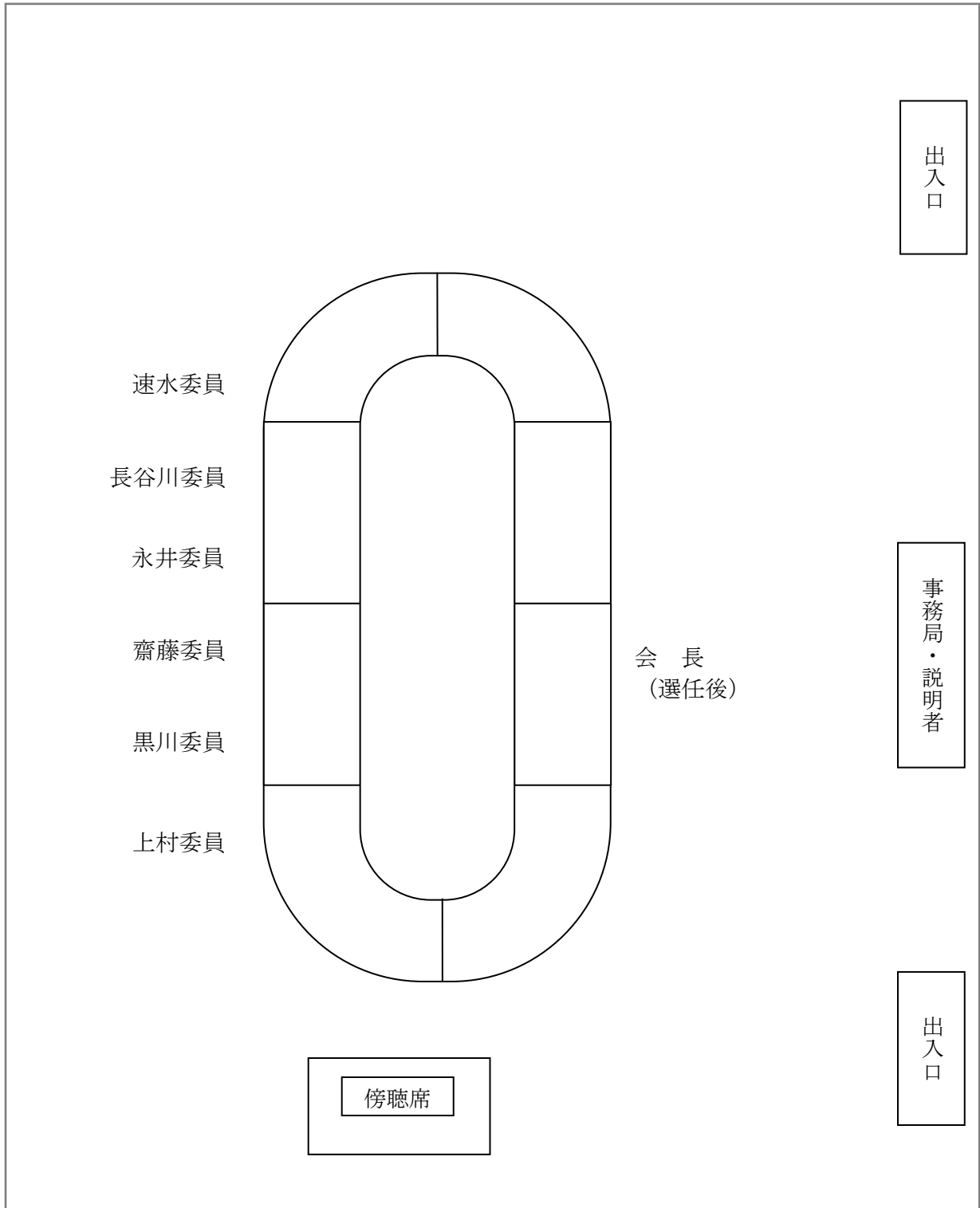
- ・ 次第
- ・ 席次表
- ・ 出席者名簿
- ・ 資料1 第2次鴨川市男女共同参画計画に係る各種施策の執行実績調書
- ・ 資料2 男女共同参画に係る周知啓発活動の実施結果について
- ・ 県作成資料（抜粋） 平成29年度活動報告書

鴨川市男女共同参画推進審議会 平成 29 年度 第 1 回会議 席次表

日時：平成 30 年 3 月 22 日（木）

午後 2 時 00 分から

場所：市役所 4 階 400 会議室



鴨川市男女共同参画推進審議会 平成29年度 第1回会議 出席者名簿

日時：平成30年3月22日(木)

午後2時00分から

場所：市役所4階400会議室

1 委員

氏名	備考
上村 美智代	
黒川 洋子	
齋藤 守彦	
永井 佳美	
長谷川 裕一	
速水 昭雄	

[欠席委員]

氏名	備考
立野 慶子	
角田 佐智子	

(アイウエオ順・敬称略)

2 市行政関係者

氏名	所属・職	備考
平川 潔	企画政策課 課長	
石井 宏子	企画政策課 課長補佐	
藤代 公貴	企画政策課 政策推進係 係長	
加藤 真希	企画政策課 政策推進係 主事	

第2次鴨川市男女共同参画計画に係る各種施策の執行実績調書(主要な事業)

担当課による評価について

- : 一定の成果や数値的な実績が見られるなど、その取組みが堅調に推移していると認められるもの
- △: 具体的事業への着手は認められるものの、より一層の取組みや事業伸展が求められるもの
- ×: 具体的事業に着手しているとは言い難いもの

(◎)本計画の主要な事業

No.	事業名	事業内容	平成28年度の取組み状況	担当課による評価	担当課
基本目標1 人権の尊重と男女共同参画社会の実現					
施策の方向1 人権尊重と男女共同参画への意識改革と理解促進					
① 固定的な性別役割分担意識等の解消に向けた意識啓発の推進					
1	固定的な性別役割分担意識等の解消に向けた意識啓発(◎)	「男らしさ、女らしさ」や「男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識や慣行等の解消を図るため、意識啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ○国が制定している男女共同参画週間(6/23～6/29)に合わせ、次の活動を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・市内大型商業施設にて啓発グッズを配布した。 6/23(木)・6/24(金)、6施設、1,000セット ・市主要施設へ特設コーナーを設置し、啓発グッズを配架した。 6/22(水)～6/30(木)、200セット(うち配布160セット) ○県と連携し、中学生を対象とした男女共同参画セミナーを開催した。 9/21(水)、鴨川中学校3学年の生徒193名 	H28 ○ H29 H30 H31 H32	企画政策課
② 男女平等意識の醸成					
2	男女共同参画に関する情報の収集と提供(◎)	男女共同参画に関連する情報を収集し、市広報誌やホームページ等を通して広く市民に提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ○「第2次鴨川市男女共同参画計画」を市政情報コーナーへ配架し、併せて市ホームページへ掲載した。 ○市広報誌6/15号へ「男女共同参画週間」に関する情報を掲載した。 ○県や国が主催する男女共同参画に関する各種行事のチラシ等について、市主要施設に配架した。 ○県が毎月2回発行する「ちばの男女共同参画マガジン」を市ホームページへ掲載した。 	H28 ○ H29 H30 H31 H32	企画政策課
3	男女共同参画に関するセミナー等の開催(◎)	県などの関連団体との連携のもと、男女共同参画に関するセミナー等のイベントの開催を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ○地域推進員会議に出席した。(6回) ○地域推進員主催の寸劇事業にスタッフとして参画した。 11/1、「生徒とともに身近な男女共同参画を考える」、鋸南町立鋸南中学校 ○県男女共同参画課の職員を講師に迎え、中学生を対象とした男女共同参画セミナーを開催した。 9/21、鴨川中学校3学年の生徒193名 	H28 ○ H29 H30 H31 H32	企画政策課
③ 学校教育等における男女平等に関する保育・教育・学習の推進					
4	男女平等の視点に立った教育・学習の推進(◎)	学級会や児童会、生徒会といった校内組織における男女平等への配慮や、男女平等に関する歴史の学習の実施など、学校教育活動全般において、子どもの発達段階に即した教育や学習を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ○校内のあらゆる組織を男女平等の視点で見直し、必要に応じて改善を行った。 ○固定観念解消のための教職員研修を実施した。 ○男女平等の視点に立った教職員の適切な指導や言動に努めた。 ○総合的な学習、道徳、特別活動の年間指導計画を再確認した。 	H28 ○ H29 H30 H31 H32	学校教育課

(◎)本計画の主要な事業

No.	事業名	事業内容	平成28年度の取組み状況	担当課による評価	担当課	
5		教材等の選定にあたり、男女共同参画の視点を加味するよう努めます。	○男女平等の視点に立った教材の選定を行った。 ○児童の机の引き出しについて、男女ともに選定しやすい色(黄・青)を用意した。 ○ピアノの色について、以前は女子はピンク色、男子は水色と決めている学校もあったが、現在は男女とも自由に選択させている。	H28	○	学校教育課
				H29		
				H30		
				H31		
				H32		
④ 男女共同参画の意識を高める生涯学習の充実						
15	図書館における男女共同参画に関する図書の充実(◎)	男女共同参画に対する市民の正しい知識と理解を深めるため、関連図書を整備し活用を図ります。	○幅広い人権意識をテーマにした中高生向け、または、児童向け図書の購入をした。 【平成28年度末】蔵書冊数:95,245冊、AV資料:1,232点	H28	○	生涯学習課 (図書館)
				H29		
				H30		
				H31		
				H32		
16	男女共同参画に関する図書の利用件数が増加するように、展示の仕方等を工夫します。	○幅広い人権意識をテーマにした児童や中高生向け図書を中心に、他の分野の資料と共に新着本コーナーへの展示や新着案内のチラシを作成しPRに努めた。 ○12月の人権週間の期間に合わせ、カウンター付近のスペースに展示すると共に、広く市民や学校へのPRに努めた。 【平成28年度末】蔵書冊数:95,245冊、AV資料:1,232点	H28	○	生涯学習課 (図書館)	
			H29			
			H30			
			H31			
			H32			
施策の方向2 あらゆる暴力・虐待等を許さない環境づくり						
① DV(ドメスティック・バイオレンス)等に関する対策の推進 【DV対策基本計画】						
22	DV被害者を支援する体制の充実(◎)	DV被害者の安心・安全を確保するため、関係機関と連携し、相談支援を実施します。また、DV被害者の保護と心身ケア、社会的自立を促す支援体制の充実を図ります。	○福祉総合相談センターが中心となり、他課や警察などの関係機関との連携を図りながら、DV被害者への支援を行った。相談件数:21件(延べ支援回数:95回) ○DV被害者等支援のためのマニュアルを活用し、関係機関との連携を図った。	H28	○	健康推進課
				H29		
				H30		
				H31		
				H32		
23	市広報誌やホームページ等を通して相談窓口を周知します。	○市広報誌やホームページ等を通して周知した。 ○啓発活動や地域行事等にてパンフレット等を配布して周知した。	H28	○	健康推進課	
			H29			
			H30			
			H31			
			H32			

No.	事業名	事業内容	平成28年度の取組み状況	担当課による評価		担当課
施策の方向3 人権侵害を許さない社会環境づくり						
① 人権に関する相談等の充実						
36	人権相談の充実(◎)	全ての人々が差別なく幸せに暮らす権利を守るため、千葉地方法務局と連携し、「特設人権相談所」を市内各地区において定期的に開設します。	○人権擁護委員による特設人権相談所を毎月1回(年12回)、市内公共施設において開設した。 本庁4/18(月)・8/18(木)・12/16(金)、天津小湊支所5/18(水)・9/16(金)・1/18(水)、吉尾公民館6/21(火)・10/18(火)・2/17(金)、太海公民館7/15(金)・11/18(金)・3/17(金)、相談件数5件	H28	○	総務課
				H29		
				H30		
				H31		
37	千葉地方法務局との連携を密にし、人権侵害事件が発覚した場合における調査・救済のための協力体制の整備を進めます。	人権侵害事件の事案はなかったが、千葉地方法務局、人権擁護委員、市の連携との連携を密にし、協力体制の整備を図った。	H28	○	総務課	
			H29			
			H30			
			H31			
38	市広報誌及びホームページ等を通して相談窓口を周知します。	○特設人権相談所の開設について、ホームページに年間予定を掲載した。 ○毎月1日発行の広報誌に周知記事を掲載した。 ○公共施設等へ関連するポスターの掲示やリーフレット類を配架した。 ○人権擁護委員が市内小学校8校、中学校2校で実施した人権教室の中で、子どもの人権相談窓口について周知した。 ○国が定めている人権週間(12/4~12/10)に合わせ、次の活動を行った。 ・千葉地方法務局館山支局と連携し、オルカ鴨川FCの選手に1日人権擁護委員を委嘱し、人権擁護委員とともに小中学生の登校時に合わせ、啓発物品を配付した。12/9(金) ・市内大型商業施設周辺にて啓発物品を配付した。12/9(金)	H28	○	総務課	
			H29			
			H30			
			H31			
40	男女共同参画に関する市民意識調査の実施(◎)	男女共同参画に関する市内の実情や市民の意識の現状を明らかにするために必要な調査項目を検討し、市民意識調査を実施します。また、調査結果をホームページ等に掲載することにより、情報提供・啓発を行います。	平成27年度に実施した市民意識調査の結果報告書を市政情報コーナーへ配架するとともに市ホームページへ掲載した。	H28	○	企画政策課
				H29		
				H30		
				H31		
基本目標2 あらゆる分野における男女の参画促進【女性活躍推進計画】						
施策の方向1 行政における男女共同参画の推進						
① 各審議会等委員への女性の参画促進						
44	審議会等における女性委員の登用の促進(◎)	「鴨川市附属機関等の設置及び運営等に関する指針」に基づき、各審議会等における女性の登用率が30%以上になるように努めます。	○各審議会等における委員の登用状況等を調査し、女性委員の登用率が低い審議会等には向上を図るための取組、検討を促した。 【平成28年4月1日現在】委員数:336人(うち女性委員数:74人、女性登用率:22.0%)	H28	△	総務課 各所属
				H29		
				H30		
				H31		
			H32			

(◎)本計画の主要な事業

No.	事業名	事業内容	平成28年度の取組み状況	担当課による評価	担当課
施策の方向3 家庭や子育てにおける男女共同参画の促進					
① ワーク・ライフ・バランスの啓発					
51	事業所等に対する広報・啓発(◎)	ワーク・ライフ・バランスに関連する情報を収集し、市内事業所等に対する広報・啓発を行います。	○厚生労働省及び千葉労働局が作成したワーク・ライフ・バランスに関するリーフレットを鴨川市商工会を通じて会員事業所(1,042事業者)等へ配布した。 ○広く市民や事業者への周知・啓発を目的として、ワーク・ライフ・バランスに関するリーフレットを鴨川市の主要施設や鴨川市ふるさとハローワークへ配架した。	H28 ○ H29 H30 H31 H32	農水商工課
② 男性の家事・育児・介護への参画促進					
52	男性の食生活改善事業(◎)	主に高齢男性の食の自立を目的として、健康づくりに関する知識や調理技術の向上に関する講習会等を実施します。	○鴨川市食生活改善協議会に委託して男性向けの食育活動を実施した。 ・東条料理クラブ 実施回数:10回、参加延べ人数:78人、内容:調理実習、ウォーキング等 ・主基地区男性料理教室 実施回数:1回、参加延べ人数13人、内容:調理実習、塩分調査等 ○任意団体「食楽会」への人的支援を行った。 食楽会:実施回数:11回、参加延べ人数:109人、内容:講義や調理実習等	H28 ○ H29 H30 H31 H32	健康推進課
53	パパママ学級の開催(◎)	男女が共に力を合わせて育児に参加できる社会づくりを促進するため、意識啓発と技術指導を兼ねたパパママ学級を開催します。	○妊娠5～8か月妊婦とその家族を対象とするパパママ学級を開催。5回/コース(年3コース) 参加者数 妊婦:実人数42名、延べ110名、夫:実人数25名、延べ36名 ○パパママ学級受講歴のある産後3～6か月の母親と、その子どもや家族を対象とするパパママ学級同窓会を開催。年3回、参加者数:20組	H28 ○ H29 H30 H31 H32	健康推進課
54	育児、介護等に関する講座等への男性の参加促進(◎)	育児や介護等に関する各種講座等への男性の参加が促進されるように、開催日時や講座のテーマ等について工夫します。	○パパママ学級及びパパママ学級同窓会における講話の中で、父親の役割についての話を盛り込むなど工夫を図った。 実施:木曜日又は水曜日、午後1時30分～4時 内容:パパの妊婦体験、沐浴実習、お産の補助動作、赤ちゃんとのふれあい 等	H28 △ H29 H30 H31 H32	健康推進課
③ 教育・保育事業の充実					
55	幼保一元化の推進(◎)	一体型施設や近接施設において、4・5歳児には幼稚園での幼児教育を行い、0～5歳児の共働き家庭等の児童には保育サービスとして、朝夕の延長保育を提供する幼保一元化を引き続き推進します。	市内全幼稚園で4・5歳児の幼児教育を行うとともに、保育園と併せて0～5歳児の朝夕の預かり保育及び延長保育を実施し、働きながら子育てがしやすい環境づくりに努めた。	H28 ○ H29 H30 H31 H32	子ども支援課
57	学童保育の充実(◎)	市内の留守家庭児童の健全育成と事故防止のため、学童クラブを運営する団体に補助金を交付するほか、運営支援を行います。	学童クラブを運営する7団体に補助金を交付した。うち28年度開設の1団体には、必要な備品を現物給付した。	H28 ○ H29 H30 H31 H32	子ども支援課

No.	事業名	事業内容	平成28年度の取組み状況	担当課による評価	担当課
④ 地域が一体となった子育て支援体制の充実					
62	ファミリー・サポートセンターの利用促進(◎)	子育てを支援したい人と子育て支援サービスを受けたい人の相互援助組織であるファミリー・サポート事業の周知に努め、その利用を促進します。	○利用促進を図るため、提供会員の増加につながる勧誘や市広報誌10/15号への掲載を行った。 会員登録者数:提供会員15人、依頼会員44人、両方会員2人、利用実績1件	H28 △ H29 H30 H31 H32	子ども支援課
施策の方向5 雇用の場における男女の機会均等と待遇の確保のための環境づくり					
② 就職希望者に対する情報提供					
68	女性の再就職の促進(◎)	ハローワーク等の関係機関と連携し、女性の再就職希望者に特化した相談窓口を周知するとともに、職業訓練など、職業能力開発に関する情報の提供に努めます。	○鴨川市ふるさとハローワークにおいて職業相談員による職業相談・職業紹介等を実施した。 新規求職者数495件、職業相談数2,260件、職業紹介数1,126件、就職件数388件(年度内延べ件数) ○女性の再就職希望者の身近な相談窓口として、鴨川市ふるさとハローワーク及び館山公共職業安定所(ハローワーク館山)、千葉県ジョブサポートセンターを周知するため、本市広報紙への掲載やリーフレット等を本庁舎に配架した。 ○女性の再就職希望者に向けた各相談窓口を周知するため、厚生労働省及び千葉労働局が作成したポスターの掲出やリーフレットを本庁舎へ配架した。 ○千葉労働局や千葉県ジョブサポートセンター等が主催する女性向け再就職セミナーや職業能力開発研修会等を周知するため、ポスターの掲出やリーフレットを本庁舎へ配架した。	H28 ○ H29 H30 H31 H32	農水商工課
施策の方向6 農林水産業・自営業における女性の地位向上の促進					
① 農林水産業における男女の経営参画の促進					
71	家族経営協定の締結の促進(◎)	認定農業者を対象とした研修等において、家族経営協定の締結による男女のパートナーシップの確立について啓発を行います。	○認定農業者及び志向者のための研修会を開催し、家族経営協定の説明・啓発を行った。 1/31(水)、参加者数14人、締結総数6戸	H28 ○ H29 H30 H31 H32	農水商工課

男女共同参画に係る周知啓発活動の実施結果について

男女共同参画週間に係る周知啓発活動

1 趣旨

男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について市民の理解を深めるため、国が定める「男女共同参画週間（毎年 6 月 23 日から 29 日までの 1 週間）」に合わせ、男女共同参画に係る鴨川市の取組みを実施するもの。

2 取組内容及び実施結果

(1) 男女共同参画啓発キャンペーン

- ・実施主体 鴨川市企画政策課・健康推進課
- ・日 時 平成 29 年 6 月 22 日(木)17 時 00 分から 18 時 00 分まで
23 日(金)17 時 00 分から 18 時 00 分まで
- ・場 所 1 日目 おどや鴨川店、広場店、長狭店
(各店舗 1 か所・出入口付近)
2 日目 ベイシア鴨川店
(2 か所・食品側出入口、スポーツ用品側出入口)
イオン鴨川店
(2 か所・駅側出入口、神社側出入口)
- ・概 要
男女共同参画に関する基本的な考え方やDV（ドメスティック・バイオレンス）に関する市や県の相談窓口の周知を図るため、上記商業施設の来店者に対し、啓発グッズ 900 セットを配布した。
※その他、6 月 20 日(火)に亀田医療大学で実施した「認知症サポーター養成講座」の際に学生へ 100 セットを配布した。

セット内容

チラシ・パンフレット名	発行元
男女が互いに思いやりいきいきと活躍できる社会の実現に向けて	鴨川市
鴨川市福祉総合相談センター	鴨川市
鴨川市福祉総合相談センター（ティッシュ）	鴨川市
ドメスティック・バイオレンスを知っていますか	千葉県男女共同参画課
配偶者や恋人からの暴力は絶対に許されません！（カード）	千葉県女性サポートセンター

*活動の結果

人が多く集まる商業施設において、職員が啓発グッズを直接手渡しすることにより、男女共同参画に係る本市の活動を市民にPRする機会となったことに加え、「男女共同参画とはどのようなことか」を考えていただく契機にもなった。

また、今年度は亀田医療大学で実施した「認知症サポーター養成講座」の際に学生へ啓発グッズを配布することにより、若年層に向けた意識啓発を行うことができた。



(2) 市主要施設への特設コーナーの設置

- ・実施主体 鴨川市企画政策課
- ・期 間 平成 29 年 6 月 22 日(木)から 6 月 30 日(金)までの 9 日間
- ・設置施設 鴨川市役所本庁舎
天津小湊支所
鴨川市総合保健福祉会館（ふれあいセンター）

・概 要

男女共同参画社会の実現に向けた考え方や、DVの相談窓口などに関する市民への周知啓発を図るため、市主要施設に特設コーナーを設置し、関連するチラシ及び啓発グッズ 200 セットを配架した。

※セット内容は、男女共同参画啓発キャンペーンと同じ

＊活動の結果

鴨川市役所本庁舎及び天津小湊支所においては、平成 28 年度は参議院議員選挙の期日前投票期間と重複したこともあり、用意した部数全てを配布することができたが、平成 29 年度はイベント等との重複はなかったため、配布率が低下した。

鴨川市総合保健福祉会館（ふれあいセンター）においては、平成 28 年度の配布率が 33.3%と低かったことから、設置場所の検討を行い、平成 29 年度は1階の出入口付近へ設置したことにより、配布率は 88.0%と上昇した。

施設別 配布部数

施設名	配架数	配布数	配布率 (%)	【参考】平成 28 年度 配布率 (%)
鴨川市役所本庁舎	100	87	87.0	100.0
天津小湊支所	50	36	72.0	100.0
鴨川市総合保健福祉会館 (ふれあいセンター)	50	44	88.0	33.3
計	200	167	83.5	88.8

